

風流人物

楊武敏攝影畫冊

劉海粟題

百歲開一



風流人物

楊武敏攝影畫冊

劉海粟題

百歲剛一



新華出版社

封面題字 劉海粟
責任編輯 辛仙
撰 文 戴紀明 張亞光
日文翻譯 俞宜國
英文翻譯 黃緒國
封面設計 任麗東
內頁設計 任麗東 白 玉
照片製作 賈恒傑 曹安固

風流人物

新華出版社出版
新華書店北京發行所發行
深圳華新彩印製版有限公司製版
中國蛇口環球印務有限公司印刷
大 12 開本 9.5 印張
1991 年 3 月第一次印刷
ISBN 7-5011-0925-7 / J · 44
定價 38 元(平)

鏡頭的變化之處在于能
生動地描繪一代偉人
的神韻

題武敏同志攝影集

穆青

一九九一年九月



序

一個周末的夜晚，我大學時期的同學楊武敏帶着二百多幅人物照片來找我。這些照片是他近十年間為科學家、藝術家、工人和戰士拍攝的。一張張形神各異的人物照片，組成了一代風流人物的群像。我為楊武敏同學在人物攝影領域所取得的成就感到高興。

楊武敏的人物照片有一個顯著特色，就是不僅“形真”，而且“神似”。他拍攝的方圻教授為患者診病的照片，通過手勢和眼神，生動地再現了方圻和藹善良的性格特徵。方圻夫人曾對人說：“方圻的照片很多，這張照片，越看越象方圻。”楊武敏拍攝的藝術大師劉海粟的照片，也博得大師的好評。據說劉海粟把這張照片擺放在茶几上，品視良久，說：“很真切”，“不是留影，是留真！”說罷，他揮毫寫下“留真”兩個大字，加蓋了印章，送給楊武敏作紀念。“留真”，這是對楊武敏人物照片藝術造詣的生動評價。

當我翻閱這些有鮮明性格特徵的人物照片時，不禁聯想起古希臘哲學家蘇格拉底同著名畫家巴拉蘇斯的一段對話。蘇格拉底問巴拉蘇斯在繪畫裏是否描繪人的心境，描繪人的精神方面的特質。巴拉蘇斯最初的回答是“那怎么可能呢”。可是，蘇格拉底終於說服了巴拉蘇斯，使他相信藝術不但可以摹仿美的形象，而且可以摹仿美的性格。我認為，楊武敏人像攝影的可貴之處就是善於從各個不同的角度再現人物的“美的性格”。《好爺爺——兒童文學家葉君健》，是楊武敏到葉君健家裏採訪時抓拍的。葉君健的小孫女在書房裏纏着爺爺玩，葉夫人叫小孫女回臥室睡覺。小孫女突然撲到葉君健懷裏，親吻着，說：“好爺爺，再見！”這張照片，把兒童文學家葉君健對兒童真切的愛形象地揭示出來了。在拍攝《女物理學家——何澤慧》這張照片時，作者大膽地運用了近窗大反差逆光，突出地刻畫了人物面部剛毅的神態，表現了這位女科學家自強、自信的性格特徵。

人物的性格要通過人物的動作、表情和情節來表現，而這些動作、表情和情節無論多么複雜，到了畫面上，只能有一個“瞬間表現”。抓住了“典型瞬間”，照片就耐人尋味；抓不住“典型瞬間”，照片就平淡無奇。為了捕捉“典型瞬間”，楊武敏有時要下很大的功夫。《華羅庚扇面記瞬思》的構思和拍攝過程，就足以說明抓取“典型瞬間”的艱難。

楊武敏與華羅庚相識多年。華羅庚有着驚人的思維能力，無論在旅途中，還是飯前會后，凡能利用的零星時間，他都用來思考問題，一有所得，立即動筆。他身邊的煙盒、請柬、信封，常常被用來記錄思索的成果。楊武敏在隨華羅庚採訪的日子裏，曾多次想揭示這種勤奮拼搏的治學精神，但由於現場條件的限制，未能如願。1985年6月1日，華羅庚赴日訪問前夕，到北京科學會堂出席中國電子計算機學會成立大會。會後，華羅庚在小花園的長椅上休息。忽然，他拿出一把扇子，在上面記下數論方面的問題。楊武敏敏銳地發現了這個典型情節，立即用長鏡頭拍了下來。這就是華羅庚教授生前在國內留下的最後的典型的一瞬。

楊武敏學的是漢語言文學專業。擔任新華社攝影記者以後，他領悟到新聞攝影與文學藝術有許多相通之處。他借鑒繪畫藝術的造型技法，還拜藝術家為師，培養自己的審美能力。虛心學習和長期積累，使他取得了今天這樣的成果。在這本畫冊即將出版之際，作為老同學，寫了上面的一些話，表示我的衷心祝賀。

南振中

1990年12月

序

ある週末の晩、私の大学時代の同窓楊武敏君が、二百余枚の人物写真を持って訪ねて来ました。これらの写真は、皆彼が近き十年間、科学者・芸術家・労働者と兵士のために撮ったポートレート写真です。これら表情の各々異なる人物写真は、当代風流人物の群像を構成しています。私は楊武敏君が人物写真の分野において取めた輝かしい成果に対し、欣快にたえない次第であります。

楊武敏君の人物写真は、一つの顕著な特徴をもっています、即ち「形真」(顔つきが真実)ばかりでなく、「神似」(表情が似る)でもあります。彼が方圻教授のために撮った患者を診察しているところの写真は、手振りと目付とを通じて、方圻教授のやさしさと善良なる性格特徴を生き生きと再現しています。方圻夫人が曾って人に曰く:「方圻の写真は沢山ありますが、この写真に限って、見る度によく方圻に似ていると思っております。」楊君が芸術大師劉海粟のために撮った写真も、大師の好評を博しています。承るところによりますと、劉海粟大師がこの写真をサイド・テーブルの上に置いて、長く品評してから言うには:「とても真実だ。これは留影(記念写真)でなく、留真(真実撮影)だ」と、そして筆をふるって「留真」という大きな文字を書き、捺印して、記念として楊武敏君に贈りました。「留真」の二字は、楊武敏君の人物写真の芸術造詣に対し、如実とした評価であります。

私がこれら鮮明なる性格特徴を有する人物写真を見る時、思わず古代ギリシアの哲学者ソクラテスが、著名な画家バラソスとの一節の対話を思い出さずにいられなかった。ソクラテスがバラソスに、「絵を書くには、人の心境、即ち人の精神方面の特質を描写するや否や」を問うた時に、バラソスが最初に答えて曰く:「そんなこと、どうしてできようか」と。しかし、ソクラテスがとうとうバラソスを説伏して:「芸術には美の形像を模倣せられるばかりでなく、美の性格をも模倣できると信ずるようになりました。私が、楊武敏君のポートレート撮影の貴ぶべきところは、各種同じからざる角度から、よく人物の「美の性格」を再現していることにあると思います。『好好爺——児童文学家葉君健』は、楊武敏君が葉君健先生の家を訪問する時に、シャッターチャンスをとらえて撮った写真です。葉君健の孫むすめが書齋でお爺さんにつきまわって遊んでいる時、葉夫人に「早く寝室に入って寝なさい」と言われて、孫むすめが突然お爺さんのふところへ飛びかかって、口付けをしながら言うに:「お爺さん、さようなら!」と。この写真は、見事に児童文学家葉君健先生の児童に対する真実の愛を、形象的に表わしています。『女物理学者——何沢慧』を撮る時、作者が大胆にも窓際でのコントラストの大なる逆光を使って、人物の顔面の剛毅なる表情をクローズアップをし、如実にこの女科学者のうまざつた自信たっぷりの性格特徴を現わしています。

人物の性格は、人物の動作、表情及び物事の筋を通じて表現せられるものでありますが、これらの動作、表現及び物事の筋がいくらか複雑であっても、画面に至っては、只一つの「シャッターチャンス」があるのみ、このシャッターチャンスをつかえぬなら、写真はよく玩味するだけの価値があるが、このシャッターチャンスをつかえられなかつたら、即ち、平板であじわいがないということになります。このシャッターチャンスをつかえるため、楊武敏君がたびたび長い間カメラのレンズをむけて待たなければなりません。『華羅庚が扇面に瞬思を記す』という写真の構想と撮影の過程は、十分に「シャッターチャンス」をつかえる困難を物語っています。

楊武敏君が華羅庚先生とは多年の知り合いであります。華羅庚先生が驚異的な思維能力を持ち、旅行途上にしろ、食前、会議後にしろ、あらゆる利用せられる細かい時間を利用して、物事を思考する、一旦考え付いたことあれば、すぐメモしておく習慣があります。だから、彼の身边にあるタバコケース、招待状、封筒などが、時々思索の成果をメモするために利用されています。楊武敏君が華羅庚に随いて取材する期間、いく度も先生のこういう勤勉奮闘による学問を研究する精神を捉えようと思いましたが、現場条件の制限により、未だ願いどおりにならなかった。一九八五年六月一日、華羅庚が日本を訪問する前夜、北京科学会堂で中国電子計算機学会成立大会に出席しました。会議の後、華羅庚が庭園のベンチに腰をかけて一休みをしていた時、突然一本の扇子を取り出して、その上に整数論の問題を書き初めました。楊武敏君が鋭くこの典型的な状況を発現して、素早く長焦点レンズでシャッターを切ったのであります。この写真は華羅庚教授の生前、国内に残した最後の典型的な瞬間撮影であります。

楊武敏君の専業は漢語語言文学であります。新華通信社のカメラ記者を担当してから、彼はついに新聞撮影と文学芸術との間には、沢山共通するところがあることを悟り、彼は絵画芸術の造型手法を参考し、また芸術家に弟子入りをして教を請い、自分の審美感を育てました。彼は謙虚な学習と長期の経験とを通じて、とうとう今日のような輝かしい成果を収めることができました。この写真集が出版するに当り、私が彼の昔からの同窓として、些か以上の如き話をして、私の心からの祝賀の意を表わしたいと思います。

南振中

一九九〇年十二月

(本文の作者は新華通信社編集局長)

PREFACE

One weekend evening, Yang Wumin, a classmate of mine at college, came to see me with more than 200 photos he had taken in the last 10 years. These vivid portraits of scientists, artists, workers and soldiers, each with his or her distinctive features, constitute an epitome of the images of contemporary celebrities. I was very pleased to see the success he had achieved in photographic portraiture.

Yang's photos are life-like not only in appearance, but also in spirit. In a picture showing Professor Fang Qi examining a patient, Fang's gesture and the expression in his eyes vividly reflect his amiability and kindness. Mrs. Fang said, "Of all the innumerable portraits of Fang Qi, this one is the best. The more you look at it, the more you feel it is true to life."

Yang's snapshot of Liu Haisu, a great master of Chinese calligraphy and painting, has won very favourable comments from the artist himself. Professor Liu said, "It's more than a picture, it's true to life." The phrase "true to life" is an apt appraisal of Yang's photography.

The vivid portraits taken by Yang remind me of a debate between the ancient Greek philosopher Socrates and the famous painter Parrhasius about the possibility of depicting people's frame of mind or mental qualities in fine arts. Socrates eventually convinced Parrhasius that art can portray not only the beauty of a person's appearance, but also the beauty of his inner world. In my opinion, the success of Yang's photographic portraiture lies precisely in skillfully bringing out from different perspectives the inner world of his subjects.

"Good grandpa—Ye Junjian, a writer for children," is a snapshot taken at Ye's study. The writer's little granddaughter was playing in his study when Mrs. Ye asked her to go to bed. At this moment the girl plunged into Ye's arms, kissing him and saying, "Good night, grandpa." This picture successfully brings out in bold relief the writer's profound love for children.

When taking a picture of the woman physicist He Zehui, Yang asked her to stand by a window and, by making use of the sharp contrast of light, he gave prominence to the firmness shown in her face and thus delineated the woman scientist's self-confidence and staunchness.

A portrait is only an "instantaneous reflection" of the subject's action, expression and circumstance which mirror in his character. To bring out the inner world of the subject and get a good picture, the photographer must try to grasp a "typical instant", or the picture will be just pedestrian. Yang has made painstaking effort at this.

A good example of his success in this respect is a snapshot of Hua Luogeng, China's famous mathematician. As a long-standing friend of Hua's, Yang tried many times to capture the scientist's hardworking spirit through pictures but failed. On June 1, 1985, during the interval of a conference on computer science in Beijing, Yang followed Professor Hua to a small garden by the Beijing Science Hall. When relaxing on a bench in the garden, the scientist suddenly opened his folding fan, and started jotting down his new thoughts about the number theory on the paper covering. Yang lost no time in pushing his shutter release. This invaluable photo became the last one of Professor Hua taken in China before he died shortly afterward on a lecture tour of Japan.

Yang majored in Chinese language and literature at college. Since becoming a photographer with the Xinhua News Agency, he has come to find much in common between news photography and art and literature. He has worked hard to assimilate the art of painting to sharpen his aesthetic judgment. That's why he has achieved such a great success in his work.

As a friend of Yang's, I am proud of his achievements and sincerely congratulate him on the publishing of this album.

Nan Zhenzhong

Dec. 1990

目

錄

華羅庚扇面記瞬思.....	10
數學大師 童心猶在 數學家華羅庚.....	11
願中華大地原油滾滾流 地質學家黃汲清.....	12
橋樑專家茅以升.....	13
老當益壯.....	14
人世滄桑筆如一 畫家葉淺予.....	15
傳神寫照在阿堵 畫家蔣兆和.....	16
畫家李可染.....	17
胸儲五嶽思接千古 畫家李可染.....	18
皓首不墜凌雲志 伏案立說續新篇 核物理學家何澤慧.....	20
戰友與伴侶 物理學家錢三強、何澤慧夫婦.....	21
丹青不知老已至 畫家秦嶺雲.....	22
力度的體現 畫家田零.....	23
“爺爺畫，我也畫” 畫家周懷民.....	24
中國心 中國情 物理學家楊振寧.....	25
有朋自遠方來 著名社會活動家胡愈之.....	26
誨人不倦 生物學家貝時璋.....	27
他在叢中笑 流體力學家周培源.....	28
喜看科苑綻新蕾 核物理學家錢三強.....	29
親切·謙和一師長 力學與數學家錢偉長.....	30
數學王國的驕子 數學家王元、楊樂、張廣厚、陳景潤.....	31
數學家吳文俊.....	32
小麥專家金善寶.....	33
嚴師必出高徒 理論物理學家周光召.....	34
“雜交水稻之父”袁隆平.....	35
喬松蒼秀 作家、教育家葉聖陶與語言學家王力.....	36
江山多嬌報國春 畫家關山月.....	37
筆底毛驢總有情 畫家黃胄.....	38
梁氏雙擘 作家梁斌.....	39
躬耕畫壇 畫家劉繼卣.....	40

我見青山多嫵媚 畫家董壽平.....	41
搜盡奇峯草畫稿 耄耋之年不知老 畫家董壽平.....	42
融南北筆墨於一爐 畫家賴少其.....	44
一粟歸海興巨波 畫家劉海粟.....	45
鳥類學家鄭作新.....	46
爺孫倆 化學家柳大綱.....	47
畫壇瘦馬 畫家尹瘦石.....	48
琴瑟諧和 畫家吳作人、蕭淑芳夫婦.....	49
“中單二號”玉米良種問世 遺傳育種專家李競雄.....	50
光學領域的開拓者 金屬物理學家錢臨照.....	51
嶺南雄風入筆底 畫家黎雄才.....	52
當之無愧 核物理學家王淦昌.....	53
展卷猶聽萬壑松 畫家張仃.....	54
卓越的貢獻 崇高的獎賞 發明家王永民.....	56
橙黃心紅 柑桔之父章文才.....	57
效力桑梓 化學家李遠哲.....	58
何用堂前更種花 固體物理學家謝希德.....	59
病魔的剋星 抗菌素研究專家甄永蘇.....	60
好爺爺！ 文學翻譯家、作家葉君健.....	61
切磋 物理學家丁肇中.....	62
依然中國心 數學家陳省身.....	63
畫中山水萬里情 畫家宋文治.....	64
筆底楚魂騷韻 書畫家李苦禪.....	65
“飛將軍” 昆蟲學家馬世駿.....	66
科壇女傑 物理學家吳健雄.....	67
庄戶人的摯友 病蟲害的剋星 教授、蔬菜病害專家王就光.....	68
切磋琢磨 數學家程民德.....	69
尋找第三只眼 發明家張開遜.....	70
鄉土之戀 地理土壤學家孫鴻烈.....	71
他移動群山 解析數論學家陳景潤.....	72
千般春色入畫來 畫家王成喜.....	73

妙裁灘江一段春 畫家白雪石	74
畫僮朱屹瞻	75
紫氣留筆端 畫家魏紫熙	76
待茶酣煙息 看筆走墨舞 畫家唐雲	77
嚴師出高徒 物理學家嚴濟慈	78
南極歸來答客問 冰川學家秦大河	79
不知曙光將至 發明家王菊珍	80
“陶壺泰斗”顧景舟	81
一代名醫張孝騫	82
醫術精湛醫德崇尚 著名心血管病專家方圻	83
萬象群生入畫來 畫家吳青霞	84
為花駐風神 畫家盧光照	85
又有新發現 發明家楊振華	86
探尋半導體的奧秘 半導體物理學家林蘭英	87
運籌良苦 次聲學家屠焰	88
原子物理學家朱光亞	89
中國量子化學的奠基人 量子化學家唐敖慶	90
培育新品種 遺傳育種專家李振聲	91
向頂峯冲刺 生物化學家王德寶	92
銀針鎮痛 神經生理學家張香桐	93
生物化學家汪垣	94
志堅如鋼 冶金專家鄒世昌	95
探索生命之謎 生物化學家王應暎	96
神經生化學家于肇英	97
生物化學家洪國藩	98
一代力學大師 物理學家錢學森	99
希冀後人超我輩	100
榮譽歸於發明家 發明家楊春霖	101
情系墨海 業餘畫家孫菊生	102
筆耕不輟 物理化學家盧嘉錫	103
一片赤情報國志 黃土地上創奇跡 生物遺傳學家鄧景揚	104

造福桑梓 實業家王克昌	105
土壤學家俞仁培	106
考察雲貴魚類資源 魚類學家褚新洛	107
電子物理學家的業餘愛好 李家明	108
縱談青藏高原的地質演變 地質學家劉東生	109
成功的合作, 殷切的希望 物理學家李政道	110
八七華誕 科學家周培源	111
讓永磁材料不斷更新換代 物理學家王震西	112
揭示生命奧秘, 造福人類 高級工程師周林	113
探索生命奧秘的兩代人 生物學家鄒承魯和女博士徐功巧	114



華羅庚扇面記瞬思

華羅庚 數學家，著有《數論導引》、《典型群》、《統籌方法平話及其補充》等。

一瞬間の思いを扇子に記載する華羅庚
華羅庚 数学者。《数論がイド》、《モデル群》、《統一画策する方法物語とその補足》等の著作ある。

Hua Luogeng, a famous mathematician jotting down his fleeting thoughts.



數學大師 童心猶在

——當代傑出數學家華羅庚在哈爾濱乘坐兒童列車

——当代の傑出した数学家華羅庚は、ハルビンで子供の列車に乗る 年とついでてもますます元気になる

Hua Luogeng, a famous mathematician, with children.



願中華大地原油滾滾流

黄汲清 地質學家。曾獲瑞士聯邦理工學院名譽博士學位。

中華大地に原油が勢いよく流れることを希望する

黄汲清 地質学者。スイス理工学院名誉博士の学位を獲得した。

Huang Jiqing, a geologist.

橋樑專家茅以升

茅以升 橋樑工程專家。1933年主持設計並領導建造中國第一座現代化大橋——錢塘江大橋。后又參與修建武漢長江大橋，並為國家培養了大批橋樑工程技術人才。

ブリッジ建築専門家茅以升

茅以升 ブリッジ建築専門家。1933年に彼は中国はじめての近代化した大橋——錢塘江大橋のデザイン仕事を主催し、そしてその建築工事を指導した。その後、武漢揚子江大橋の建築工事をも参与し、国のために沢山のブリッジ・エンジニア技術人才を養成した。

Mao Yisheng, a specialist in bridge engineering, designer of the first major modern bridge in China—the Qiantang River Bridge.





老當益壯

——年逾古稀老畫家葉淺予在中山公園
晨練

——朝、古稀を越えた古参画家葉淺予は、
中山公園で体を鍛える

Painter Ye Qianyu doing morning exercise in the
Zhongshan Park

人世滄桑筆如一

葉淺予 畫家・擅長人物畫。他的舞台即景人物畫形象酷似，舞姿畢肖而耐人尋味。曾任中央美術學院教授、中國畫研究院副院長等職。

老いてますます盛んなる古参画家葉淺予

葉淺予 画家。人物を書くのは彼の特長である。彼の画いた舞台上で表演している人物の画像は、すっかり本人と似ており、その踊りの姿も本物とぴったり合う。中央美術学院教授、中国画院研究院副院长等のポスト歴任。

Ye Qianyu, a painter in his 70s and former Vice-President of the Chinese Academy of Chinese Painting.





傳神寫照在阿堵

蔣兆和 畫家。擅長人物畫。他熱情描繪勞動者形象，完成了數以千計的英雄模範人物畫作，為現代中國人物畫的創新和發展作出重大貢獻。

蔣兆和 画家。人物を書くのは彼の特長である。労働者の姿を情熱こもって書き、千以上の英雄と模範人物の画像を画いてきた。現代中国人物画の創新と發展のために、重大な貢獻をした。

Jiang Zhaohe, a well-known painter. 请在线购买: www.ertongbook.com